

令和6年第1回厚岸町教育委員会会議録

招 集	日 時	令和6年1月24日 午前10時00分	
	場 所	厚岸町役場 2階庁議室	
開 会 日 時	令和6年1月24日 午前10時00分		
閉 会 日 時	令和6年1月24日 午前10時25分		
出 席 委 員	田 辺 正 保		
	濱 秀 利		
	成 澤 幸 恵		
欠 席 委 員	森 脇 直 美		
会議録署名	教 育 長	滝 川 敦 善	
委 員	委 員	成 澤 幸 恵	
会 議 出 席 者	教 育 長	滝 川 敦 善	
	事務局職員	管理課長	諸 井 公
		指導室長	藏 光 貴 弘
		学校給食センター所長	小 池 裕 子
		生涯学習課長	川 越 一 寿
		生涯学習課長補佐	車 塚 洋
		情報館長	川 原 田 恵
		海事記念館長	菅 原 卓 己
		B&G海洋センター所長	千 葉 隆 行
		温水プール館長	石 田 秀 之
管理課総務係長	神 奈 緒 美		
その他の者			

議事日程

日程	議案番号	付 議 事 件
1		開会
2		会期の決定
3		前回会議録の承認
4		会議録署名委員の指名
5	(議 案)	
	議案第 1 号	令和 6 年度学校給食費の額について【原案可決】
	議案第 2 号	懲戒処分の内申について【原案可決】
6		閉会

令和6年第1回厚岸町教育委員会

令和6年1月24日

午前10時00分開会

- 教育長 ただいまから、令和6年第1回厚岸町教育委員会を開会します。これから、本日の会議を開きます。
 なお、本日の日程は、既に配付されている日程表のとおりですが、事務局より追加議案が配付されております。
 本日の日程に問う議案を追加し取り進めてよろしいですか。

(はい。の声)

- 教育長 日程第2「会期の決定」について、委員会の会期を本日1月24日の1日間といたします。
 また、本日の付議事件のうち、議案第2号については、教職員の「懲戒処分の内申について」に関する議案のため、会議規則16条の規定に基づき非公開として進めたいと思いますがよろしいですか。

(はい。の声)

- 教育長 それでは、そのように決定いたします。

- 教育長 日程第3、「前回会議録の承認」についてであります。
 令和5年12月24日に開会した第16回教育委員会の会議録の承認についてであります。会議録署名委員の濱委員、私がそれぞれ署名済でありますので、これをもちまして承認とさせていただきます。

●教育長 日程第4、「会議録署名委員の指名」についてであります。本日の会議録署名委員は、会議規則第18条の規定により、成澤委員を指名いたします。

●教育長 日程第5、議案第1号「令和6年度学校給食費の額について」を議題といたします。職員は、提案理由と議案内容の説明をしてください。

●給食センター所長 ただ今上程いただきました、議案第1号「令和6年度学校給食費の額について」、その提案理由をご説明申し上げます。議案書1頁及び2頁の議案第1号説明資料を併せてご覧願います。

学校給食費の額につきましては、厚岸町学校給食センター管理条例施行規則第8条第1項の規定に基づき、厚岸町学校給食センター運営委員会に諮問し、その答申を経て、教育委員会が決定することになります。

令和5年度の給食費の額は、小学校227円、中学校277円となっておりますが、現在もなお、物価高騰が続き、現状の単価では安定的に給食を提供することが困難な状況であることから、令和6年度の給食費の額について値上げを考えております。

令和6年度の食材の価格については、令和5年度当初の価格から、米は11%増、パンは2%増、その他の食材については11%の増が見込まれ、牛乳についても、5円程度の値上がりが見込まれます。

なお、給食費につきましては、令和元年度から町の助成金により保護者負担分を無償としています。

以上、簡単な説明ではありますが、ご審議のうえ、ご承認いただきますよう、お願い申し上げます。

●教育長 内容は、令和6年度学校給食費の額を学校給食センター運営委員会に諮問する内容についてであります。
これから質疑を行います。

●田辺委員 物価上昇はいたしかたないのは充分理解しています。
おおむね、10%程度の値上げをしたいということですね。全額、町で負担して無料となっていますが、町の予算財政状況からみて、財政部局については、この額については事前に説明していると思いますが、見通しとしてはいかがなものか。

●学校給食センター所長 町の財政部局については、新年度予算ヒアリングにおいて、給食費の値上げについては説明しております。
牛乳、パン、米については、上がった分を負担しなければならない形になりますので、その次点では、見込んでおりませんでしたので、これから再度、説明したいと思います。

●田辺委員 質を下げないようにお願いします。

●教育長 他に質疑はありませんか
(ありません。の声)

●教育長 なければ、本件を原案のとおり決定してよろしいですか。
(はい。の声)

●教育長 では、そのように決定いたします。

●教育長 次に、本日、追加議案として配布されております、非公開事件の議案第2号「懲戒処分の内申について」を議題といたします。職員は、提案理由と議案内容の説明を

してください。

【非公開案件により、削除する】

●管理課長 以上、簡単な説明でございますが、議案第2号の説明とさせていただきます。ご審議の上ご承認いただきますようよろしくお願いいたします。

●教育長 内容は、学校職員の懲戒処分について、任命権者である北海道教育委員会へ懲戒処分に関する内申を行うことについてであります。

これから質疑を行います。

●田辺委員 道教委の処分としては概ね、どの程度の処分となるのでしょうか

●管理課長 一概に処分内容は言えませんが、想定としては減給処分などの例がございます。道教委からの処分を待ちたいと思います。

●教育長 他に質疑はありませんか
(ありませんの声。)

●教育長 なければ、本件を原案のとおり北海道教育委員会へ内申することに決定してよろしいでしょうか

(ありませんの声)

では、そのように決定いたします。

(ありません。の声)

●教育長 なければ、本件を原案のとおり決定してよろしいです

か。

(はい。の声)

●教育長

では、そのように決定いたします。

●教育長

その他、総体的に何かございませんか。

●濱委員

アッケシソウについて、北海道新聞にも3日間連載されておりましたが、厚岸翔洋高等学校の生徒も協力依頼して活動していく記事でしたが、厚岸町としての取組みとして予算化して保全活動をしています。話題になっていないようで、教育委員会ばかりが頑張っているように感じている。それならば、種の一部をプランターなどで育てるように小学生、中学校など小さい子ども達に育ててもらい、関心を持ってもらうような取組はできないかなと思っていますが、今後も人口は減っていくのだから、アッケシソウを盛り上げることを小さいうちから関心を持ってもらうように取組しないと先細りになっていくと思います。無駄になってもプランターなどで育てる取組をしてもらいたい海事記念館長に話そうと思っています。

●指導室長

厚岸町のアッケシソウなので、学校としても学習に位置づけを海事記念館と検討しています。先ず次年度から厚岸小学校からスタートし総合的な学習の時間を使って学習していく取組をしています。

●教育長

その延長上に議会でもお話しましたが浅口市と厚岸町の子どもとZoomで交流授業なども検討しています。学びの教材としてアッケシソウを発信していく予定です。

●教育長

●濱委員

子どもたちへ少しでも理解、働きかけをして欲しい、

アッケシソウいっぱい運動のような活動・関心を持ってもらいたいと思います。

●教育長

行政主導ではなく、上手くいかない、市民活動で浅口市はあれだけの規模のアッケシソウが保存活動されていると講演会でも話されていきました。民間の保存会が発足しあれだけの規模となっているようです。

自生地についてはそのまま手を付けず、カメラを設置し遠隔で観てもらうように準備し、実験地でいろいろな取組、検証をしており、実際に観られるでは郷土館では、プランターなどを設置し、各学校にプランターを配付し水をやるだけでは、意味も分からず学習にはならないことから、厚岸小学校の学びの中で育てる学習としてカリキュラムを考えています。

●濱委員

新聞に書いてあった民間ボランティアで育てる会など作って活動するのは、高齢化などで会の存続が厳しくなっていく、そうであれば子ども、小学生などに活動してもらって関心・興味を高めて欲しいと思うんです。海事記念館などの科学クラブとかね。

授業となると…授業も大事ですが、自然に興味・関心を持って欲しいのですがね。

●教育長

あらゆる可能性がアッケシソウはあると思います。アプローチの仕方が、民間団体活動、授業としてもです。学びとして、アッケシソウは大変良い教材となります。授業では、厚岸小学校の何年生は必ずアッケシソウを学ぶなど、総合的な学習は、これをしなさいという縛りはありません。真龍小学校は、ふるさと教育拠点校として学んでいます。太田小学校は、酪農学習を学んでいます。全体を併せると厚岸のふるさと教育のカテゴリーとしてアッケシソウを厚岸小学校が学んでいきます。

一方で部活動地域移行が進んでいますが、部活動地域移行は町からお金を支出してやっていきます。

また一方で、子ども達がクラブチームに入った場合は、年に1回、2回でもアッケシソウに関わってもらい、雑草を取ってもらいなどを仕組みづくりを協議会などで検討していきます。

今までは、アッケシソウと関わってきたのが海事記念館だけでやってきましたが、教育の大きなステージに乗せる動きとなっています。もしかしたら、部活動地域移行でボランティア部にやってもらうなども考えています。部活動地域移行が始れば、いろいろな部活が増えていきますのでその中の一つとして考えています。

●濱委員 翔洋高校生徒が部活動として考えて発表したのは何かからか。

●教育長 発端は講演会ですね。生徒と先生が講演会に来ていて、これは良い教材となるというのが発端でした。先生の方が子ども達の学びに使いたいと。高校は総合的な探求の時間として、それを自分で課題を見つけながら調査していく授業があることから、そこでうまくリンクしたんです。

●濱委員 そういう繋がりがあるなら、講演会を開催した意味はありますね。

●教育長 講演会からのスタートでしたね。

是非、今、一部の教育委員会の一部署でやっていますが、広がってきていまいしょうとロードマップ作りをしながら2年目に入っています。ロードマップの大枠はでき、厚岸小学校を中心とした総合的な時間でアッケシソウを学ぶこととしています。

●濱委員 わかりました。

●教育長 その他、総体的に何かございますか。

(ありません。の声)

●教育長 以上で、本日の会議日程は全て終了しました。
これをもちまして、第1回教育委員会を閉会します。

【非公開案件により、削除する】

(ありません。の声)

なければ、本件を原案のとおり決定してよろしいですか。

(はい。の声)

では、そのように決定いたします。

●教育長

その他、総体的にありませんか。

(ありません。の声)

●教育長

以上で、本日の会議日程は全て終了しました。
これをもちまして、第2回教育委員会を閉会します。

●教育長

その他、総体的に何かございますか。

(ありませんの声)

●教育長

以上で、本日の会議日程は全て終了しました。
これをもちまして、第1回教育委員会を閉会します。

●教育長

●濱委員

●管理課長

●田辺委員

●教育長

●教育長

●教育長

●教育長

●教育長